広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書 HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

·		記入日/Date	Э	2025年3月1日(YYYY/MM/
				DD)
本学での所属学部・研究科	理学部物理学科	学部/研究科	3	年次(Year)
School/Graduate School at HU	连子叫加连子科	School/Graduate School	ol 3	(留学開始時点(When Started))
派遣プログラム				
Name of Program	☑HUSA □USAC			
留学先大学	Criffith University	(国夕/Country	, · _	ーストラリア)
Host University	Griffith University	(国台/Country	ーストンツア	
所属学部•学科等名	Study Aboard Drogram			
School/Graduate School at Host	Study Aboard Program			
在籍身分	Exchange student			
Status at Host University	(ex. Exchange Student, Specia	al Auditing Student)		
留学期間	2024年 10月26日	~ 2025年	2月2	26 ⊟
Period of Program	(YYYY /MM/ DD)	(YYYY /MIV	/ DD)	

1. 留学するまで / Preparation for the Program			
留学への志望動機・	大学生協主催のシドニーツアーに参加したことがきっかけで、留学を志すようになっ		
派遣先大学を希望した理由	た。物理学科は必修科目が多く1セメスター間の留学しか出来ないことから、短期間		
Purpose of Study / Reason of	で多くの人と触れ合うことが出来、異文化体験ができるのは多民族国家であるオース		
Host Choice	トラリアと考え、グリフィス大学を希望した。		
留学準備を始めた時期 (応募す	準備を始めたのは応募する8か月前になる。2023年の4月ごろで、ちょうど2年生		
る何か月前ですか?)	が始まるタイミングで準備を始めた。その前の春休みにシドニーツアーに参加してお		
Commencement of Preparation	り、2年生の12月ごろの募集を目標として計画を立てた。		
for Application			
事前準備について(どのような	物理学科には 2024 年度より新設された留学用の制度があり、それを適用するために		
準備をしたか、しておけばよか	チューターの先生との相談は何度も行った。英語能力の資格としては IELTS を勉強し		
ったか)	たが、勉強期間が短く、スコアがギリギリだったのが悔やまれる点であった。また、		
Preparation Completed Prior to	奨学金のリサーチも行っていた。		
Study Abroad			

2. 渡航について / Visa and Flight Information			
ビザについて	ビザの種類 / Visa Type:学生ビザ		
Visa	ビザ申請先 / Location of Visa Application:Department of Home Affairs		
	提出書類 / Required Documents:CoE、パスポート、OSHC		
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process: 1 週間		
その他必要な事前手続き	CoE という入学許可証の取得、OSHC という健康保険の取得		
Other Required Procedures			
出国年月日/ Date of Departure	2024年10月25日 (YYYY /MM/ DD)		
経路(往路)/Route (Outward)	関西国際空港→ブリスベン空港		
現地での出迎え	✓ 有/Yes ◆大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others)		
Pick-up Service	□無/No		
到着後オリエンテーションの有			
無・期間・内容	/Yes (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation		

Orientation, Period, Contents	□無/No	新入生と留学生に向けての説明会や顔合わせイベント	
帰国年月日 / Date of Return	2025年2月26日 (YYYY /MM/ DD)		
経路(復路) / Route (Return)	ブリスベン	ベン空港→関西国際空港	

3. 留学費用について / Expenses				
支出額 / Expenses	総額 Total Amount	1,454,536		円/yen
识 /E		渡航費(往復)/ Flight Ticket (Round Trip)	135,550	円/yen
xpen		ビザ申請手数料 Visa Application Charge	157,668	⊞/yen
ses		予防接種費用 / Immunization Charge	7,000	⊞/yen
		保険料 / Travel Insurance	99,286	円/yen
		教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)	0	円/yen
		宿舎費(住居費)/ Accommodation Fee	800,000	円/yen
	内訳	光熱費 / Utility Cost	0	円/yen
	Details	食費 / Meal Cost	210,032	円/yen
		通信費(インターネット・携帯)/ Internet, Phone	15,000	円/yen
		交通費(宿舎一大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0	円/yen
		交際費 / Social Expenses	30,000	円/yen
		その他 / Others(費) (費) (費)		円/yen 円/yen 円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム、プ 受講した科目は Understanding Australian Cities, Communication and Culture, ログラム、履修した科目、時間数、履修 Social Problem の3科目で、週2日授業を受けていた。ただ予習してきた内 形態等) / Brief Description of Courses 容について議論するという形態だったので、授業日に加えて週2日ほどは図 書館で予習していた。履修形態は対面が2つ、オンラインが1つだった。 (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style) **/**無/No 単位互換希望の有無 / Credit Transfer □有/Yes from Host to Home University 事前に希望する授業を6つほど選んで審査してもらった後に、実際の履修 授業・勉強についてのアドバイス(留 登録を行った。そのため、授業の概要はしっかり調べておいた方がいいと 学前の履修、留学中、単位取得等)/ Advice for Class and Study (Before and 思った。私は2つの授業の実施時間が重なっていて、取れないという事態 が発生してしまった。また、レポート課題は参考文献の書き方には気を付 **During Study Abroad)** けたほうがいいと感じた。 日本と異なる授業形態などにおける困 予習が普通の対面授業ぐらいのボリュームがあり、その多さと言語面での 難しさで面食らった。どうしても準備に時間がかかってしまうため、取り 難や挑戦(ティーチングスタイル・先 生と学生の関係性など) / Difficulties たい授業を厳選しておく方がよいと感じた。また、授業では先生と生徒間 and Challenges Faced in Classes のコミュニケーションが重視されていて、しばしば発言を求められた。生 Different from Japan (Teaching Style, 徒の発言に関連した意見を言うのが自分の言語能力ではとても難しく、議 Relationship with Professors/Lecturers) 論の輪に入るのが困難を感じた部分である。

5. 生活等について / Lifestyle				
(1)留学先の住居について / Accommodation				
住居の種類 Type of Accommodation	☑大学の寮 / University Dormitory □アパート / Apartment □その他 / Others ()			
住居の広さ Size of the Room	#ジapproximately 11 ㎡	同居人の有無 Roommate(s)?	☑ 有	/Yes (5人/People)
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	Shower	□ガス/ Gas ☑ 水道/ Water]水洗便所/ Flushable Toilet □暖房 om □固定電話/ Land-Line Phone	/ Heating	- □
	□その他 Others ()
住居費 Accommodation Fee 留学先での住居全般に関す るアドバイス Accommodation Advice	1ヶ月当たり/ per month (現地通貨/ local currency) 約/ approximately 160000 円/yen オーストラリアはシェアハウスが基本なので、一緒に生活するルームメイトとのコミュニケーションは大事だと感じた。お互いの生活音が気になる場合は耳栓やヘッドホンなどの自衛手段を持っていくのもよいかと思う。			
(2) 医療について / Media	al Care			
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	☑本学指定の保険 / Hiroshima University ☑留学先大学指定の保険 / Host University □その他 / Others ()			
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 入院1日 / per day o その他 / Others (of Hospitalization 無制限	•	,
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement		Acquired Immunizations: ation of Immunization:)
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	常で起こりうる病気	ても遜色ない程発展していて、健康に関しては保障してもらえる。 たかなどになってしまうと高い治療費	だ、歯医	者に関しては保険適用外にな
留学先での健康管理、衛生 面について特に注意すべき こと Healthcare and Hygiene	れから体調を崩す知	まほとんどなく、それによる体調 りか合いが数人いたので、休養はし ーサーバーも街中に存在している。 感じた。	っかり取る	るべきと思う。水は飲めるも
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと				
サーファーズパラダイスとい	1った夜の繁華街は人	tered, Possible Advice for Risk Mar がかなり多く、少し危険を感じた。 。日本人の留学生も多いので、日本	色んなん	人種の方がいてアジア系も多

(4) 食生活についてのアドバイス / Food - Related Advice

外食は非常に高く、一食分 1500 円から 2000 円は最低でも必要になる。スーパーマーケットでの食材購入は比較的安く、日本と変わらない程度の出費になる。それゆえ、自炊がおすすめである。また、大学のボランティア団体が食材の無料配布イベントや夕食イベントを実施していることがあるので活用するとよいと思う。シーフードはスーパーマーケットにほとんど存在しないので、ツナ缶などで食べていた。

(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing

私が行った10月から2月はオーストラリアでの夏に当たり、日本と比べて温度は低いが、日差しが強い。日焼け止めクリームや羽織れる薄手の上着などがあると便利と思う。また、ゲリラ豪雨も多いので折り畳み傘なども備えてあると、対応できるかもしれない。

(6) 学内外の施設・設備環境について(インターネット環境含む)

/ Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)

大学内、寮内ともにインターネット環境は整っていて、Wi-Fi は充実している。大学の図書館には多くの学校用パソコンがあり、word を用いた資料作成や大学のサイトにログインして課題を行うこともできる。大学のカフェテリアには多数の飲食店があり、ケバブやアジアンフード、バーなども存在している。

(7) 現地学生や地域との交流について(どのような、機会・きっかけがありましたか?)

/ Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)

大学のボランティア団体が主催する学生交流イベントがたくさんあったので、とにかくそれらに参加して交流を深めた。 そうしていくうちに顔馴染みも増え、大学内でも見かけたら挨拶する程度になっていった。授業内でもコミュニケーションが求められることが多く、グループワークもあるのでそういった場所で交流していた。

(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等,注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners

多民族国家なので、多様な宗教を信じている人が多い。それぞれの宗教上のタブーを知っておくと、接するときに気を付けることができるので良いと思う。また、オーストラリア独自のスラングが多く、コミュニケーション時に困ることが多かったので、わからないことは積極的に聞くとよいと思う。

- (9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring? パスタとパスタソースを無料配布でもらうことが多かったので、電子レンジでパスタを作れる料理器具などがあると便利かもしれない。トラムで 10 分程度の近くにダイソーがあるので、日用品など便利なものは何でもそろう。そのため、現地で買う方が荷物も少なくなり、便利だと思うので、多くは持っていかなくてよいと感じた。
- (10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad インスタグラムなどでイベントの情報を拾うことが出来る。 積極的に参加することでより充実したものになると思うので、ぜひ色々見つけて参加してみてほしい。

□その他 / Others(具体的に / Specific reason:

Graduation Month and

Year?

現在の状況および今後の	4年生となり、研究室配属ののち、卒業論文を書いて予定通りに卒業する予定
予定・進路等	
Current Situation, Plan	
and Career	
就職活動や留学前の単位	3年後期の単位を事前に2年の後期に取得した。チューターの先生、それぞれの授業担
取得,教育実習等につい	当の先生に承諾を得て、数科目履修した。また、必須の実験単位に関しては4年の前期
ての工夫	に受けることにしている。卒業後の進路は進学のため、就職活動は行っていない。
Pre-arrangement by yourself	
for your future job hunting,	
acquisition of credits of	
required courses and	
practicum, etc.	

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad 書籍、サイト名 詳細(出版社、URL等) コメント Name of Book or Website Details (Publisher, URL etc.) Comments Study Australia https://www.studyaustralia.gov.au/en オーストラリア政府の留学生向けサイト WhatsonGoldCoast https://www.whatsongoldcoast.au/Home ゴールドコーストのイベントサイト

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

今色んな経験をすることで、自らの価値観は必ず変化し、自分の未来の選択に影響を与えると思う。ぜひやりたいことに飛び込んでみてほしい。何かを成し遂げた、乗り越えたときの達成感は何事にも代えがたい経験になる。海外でなら失敗しても、終わったらいい経験になる。挑戦してみて、楽しんでほしい。

9. 自由記述(日本語 • 1,200 字程度)/ Feedback (English about 600 words)

留学を終えての所感であるが、まず一番に感じたのはどんなに英語が拙くてもなんとか生きていけるということである。オーストラリアは本当に多様な人種の方が住んでいる国で、オーストラリア訛りはもちろん、インドの訛りだったり、中国系の訛りだったりと色んな発音で会話していた。それゆえ、自身の英語力不足のせいでもあるが、聞けない、わからないという場面に多く遭遇した。何度も聞きなおしたり、身振り手振りジェスチャーを駆使したりしてコミュニケーションを取り、乗り切っていった。事前に聞いてはいたが、実際にそういう場面に直面して、改めて意外となんとかなるなと感じた。また、日本との授業スタイルの違いも慣れる前はしんどかった。日本でも教科書を読むなどの予習は行うが、授業で学習内容に関して説明を行うのに対して、オーストラリアでは学習内容は予習用に作られたビデオと教科書で終わり、授業でそのテーマに関してディスカッションを行うという形での授業だった。すなわち、予習が日本の授業並みに比重が高く、毎回の準備に非常に時間がかかった。ディスカッションも事前に準備した内容はうまく話せるが、その場で出た意見などに関して議論するのは難しく、もどかしさを感じていた。授業に慣れてくるにつれ、少しでも出た意見に付け加えて発言できた時は自身の成長を感じた。

一番印象に残った経験は、海辺の公園を歩いていた時、側で自転車の練習中に転んでしまった少女に持っていたティッシュペーパーをすぐに差し出したことである。膝を擦りむいて血が出て、大泣きしていた少女と困っていたお父さんに血を止めるティッシュを渡したのが、自分の中での大きな成長を感じて、印象に残っている。留学前は日本でそんなことがあっても、間違いなく親がなんとかするでしょと見て見ぬふりをしていたと思う。留学中で人との交流を何度も経験して、声かけへの自身のハードルが低くなっていたのだと思う。他の人から見れば些細な手助けかもしれないが、コミュニケーション能力の向上を感じて、記憶の中に留まっている。

私は大学院に進学して、もう少し物理の研究に携わっていこうと考えている。理学部には多くの留学生が在籍しており、彼らとのコミュニケーションの際、この留学で得た英語の経験を生かしていきたいと思う。また、研究には他の研究者とのコミュニケーションが欠かせない。留学生だけでなく、日本人の研究者ともコミュニケーションの授業で学んだことを活かして協力していけると考えている。そして一番大きいなと感じているのは、この4か月、一人で海外に飛んで、過ごして、帰ってきたという自信を得ているということだ。楽しさ、喜び、ストレス、もどかしさなど色んな体験をした。だからこそ、これからの人生で遭遇するであろう多少の困難や失敗は、これまでなんとかしてきたんだからというマインドで乗り越えられるように思う。







注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます(氏名及び学生番号については、非公開とします)。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、留学交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。/ This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by Global Exchange Group.